

報道関係各位

2026年8月5日

クラダシ、元禄3年創業の老舗「山本山」のEC事業拡大を伴走支援 ～330年の伝統を、より早く確かにお客様へ。～

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を運営する株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:河村晃平、以下「クラダシ」)は、創業元禄3年の老舗お茶・海苔専門店である株式会社山本山(本社:東京都中央区、代表取締役:山本奈未、以下「山本山」)と、物流代行サービスの取引契約を締結いたしました。

本取り組みを通じて、クラダシは山本山の物流パートナーとして、在庫管理から倉庫運用の最適化までを一体となって構築・支援いたします。これにより、山本山の商品をより迅速かつ安定した品質でお届けする基盤を整えてまいります。



左:株式会社クラダシ 代表取締役CEO 河村晃平、右:株式会社山本山 代表取締役 山本奈未 氏

■取り組みの背景

クラダシは、ミッションを「善いビジネスで未来に実りを。」と掲げ、世の中に山積するさまざまな社会課題を価値へと転換し、社会・環境・経済へ確かなインパクトをもたらす事業を展開しています。

【本件に関するお問い合わせ】
広報担当:齋藤 pr@kuradashi.jp

山本山は、1690年(元禄三年)に江戸・日本橋で「宇治の美味しいお茶を、多くの人に味わっていただきたい」という志のもと創業しました。現在は、歴史の中で築いた「確かな技と品質」を守りながらも、現代人の心身を整える「玉露ウェルネス」をコンセプトにした新ブランド「YMY」の展開や、より全国のお客さまに商品を届けられるようにEC事業の拡大に注力しています。

そのEC事業の拡大において、山本山のお茶や海苔が持つ繊細な味覚や芳醇な香りを損なわず、全国のお客さまへ「特別なおもてなし」として届けるためには、配送効率の向上や需要変動への柔軟な対応に加え、「ご注文から手元に届くまでの時間をいかに短縮できるか」が極めて重要な要素となります。

こうした背景から、このたびクラダシは山本山と物流代行サービス契約を締結いたしました。クラダシは物流パートナーとして最適な体制構築を行い、山本山のEC事業成長をサポートしてまいります。配送効率化やリードタイム短縮を通じて、山本山の商品を心待ちにされているお客さまへ安心感と満足感を提供するだけでなく、CO2削減やフードロス削減にも貢献してまいります。

創業330年以上にわたり「絶えざる革新」を続ける山本山とともに、クラダシはお客さま視点に立った新しいお届け体制の実現を目指します。

■本取り組みの内容

本取り組みでは、クラダシが山本山の物流パートナーとして、物流体制の再構築を一気通貫で伴走支援します。具体的には以下の項目に取り組みます。

- パートナーとしての伴走・コンサルティング支援
山本山の物流を担当し、在庫管理や倉庫運用の最適化に向けた庫内レイアウト・業務設計、移転支援、OMS/WMSの選定、および運用の伴走支援を総合的に実施。
- 最適な倉庫の選定・提供
全国180拠点以上の提携倉庫網から、山本山の出荷・発送に最適な倉庫を選定。
- 継続的な運用改善
倉庫内の在庫管理精度向上やより早くお客さまにお届けするための出荷効率の向上を目指した、データに基づく継続的なアップデート。
- フードロス削減の支援
万が一、賞味期限の切迫などにより通常の流通ルートでの販売が難しくなった場合は、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で買い取り・販売することで、廃棄コストの削減とキャッシュフロー改善を支援。

これにより、山本山のEC事業の急拡大にも耐えうる強固な物流基盤を整備するとともに、環境や地球に配慮したサステナビリティの実現に貢献いたします。

■代表者コメント

株式会社クラダシ 代表取締役社長CEO 河村晃平

「330年以上にわたり日本の食文化を支え続けてこられた山本山さまと、今回このような形で一緒にできることを大変光栄に思います。老舗が大切に守り抜いてきた品質と伝統を、より多くのお客様さまの元へ、より早く、より確かにお届けする。それこそが、クラダシが目指す『善いビジネスで未来に実りを。』の実践だと考えています。私たちが培ってきた食品物流の知見を、山本山さまの新たな挑戦の力にさせていただけるよう、これからもパートナーとして寄り添ってまいります。」

株式会社山本山 代表取締役 山本奈未氏

「山本山は創業以来、時代にあわせたお茶と海苔の楽しみ方を提案してまいりました。現在、多くのお客様へ直接商品をお届けするEC事業の強化に注力しておりますが、その基盤となる物流体制の再構築が急務となっていました。今回のクラダシ様との連携により、何よりも『お客様の手元に商品が届くまでの時間を短縮できること』を大変嬉しく思っております。店頭にお越しいただくお客様はもちろん、オンラインショップを通じて山本山を選んでくださるすべてのお客様へ、私たちが誇る最高品質のお茶と海苔を迅速にお届けできる体制が整いました。江戸より培ってきた確かな技と品質を守りつつ、時代に即した便利でサステナブルなサービスを提供してまいります。」

■クラダシ「物流代行サービス」について

クラダシが提供する物流代行サービスは、食品メーカーが直面する「物流コストの高騰」と「賞味期限による在庫滞留」という2つの課題を同時に解決する、社会課題解決型の物流インフラです。単なる保管・配送の代行に留まらず、クラダシが持つ1.5次流通網を物流機能と直結させることで、これまでにない価値を提供します。

▶お問合せ先: <https://logistics-kuradashi.com/>

● 物流を“個別最適”から“全体最適”へ

クラダシ ロジスティクスソリューション 5つの強み

全国180拠点のネットワーク	無償伴走サポート	EC・卸・店舗物流を一気通貫で最適化	在庫・賞味期限管理×買取サポート	Kuradashiマーケットプレイス連携
距離・条件を最適化し、ムダのない物流へ ・全国180拠点から最適な倉庫を選定 ・商材、販売フェーズ、温度帯、配送条件を考慮 ・輸送距離を最短化し、物流コストと環境負荷を同時に低減 ※コストの最適化は、環境負荷の低減に。	「変える」だけでなく「定着する」まで支援 ・倉庫、システムの切替だけで終わらない ・設計から運用まで専門チームが伴走 ・無理、無駄、ムラのない、持続可能な物流体制を構築 ※ムダを減らす仕組みが、サステナブルな運用に。	チャネルをまたいだ“見える物流” ・EC、卸、店舗の物流を一元管理 ・在庫、出荷の重複を解消 ・過剰配送、過剰在庫、過剰梱包を削減 ※必要な分だけを動かすスマート物流を実現。	捨てない選択肢を、物流の中に ・賞味期限、ロットをシステム管理 ・在庫ロスを事前に可視化 ・期限が迫った商品は、Kuradashiで買取・販売 ※フードロス削減と、利益回収を両立。	物流から販売まで、一気通貫 ・EC Kuradashiとの連携が可能 ・倉庫～出荷～販売を一気通貫で最適化 ・特別条件での物流コスト最適化も実現 ※出荷すればするほど、地球にやさしい仕組みへ。

今後もクラダシは、フードロス削減をはじめ、さまざまな社会課題を価値へと転換しつつ、社会・環境・経済へ確かなインパクトをもたらす「ソーシャルグロースカンパニー(Social Growth Company)」を目指します。

■Kuradashi Food:フードロス削減の大きな輪をつくる。

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営を核に、サプライチェーンの上流から下流までの全工程に深く関与し、これまでのECの枠を超え、食品メーカーの在庫管理や物流戦略を共に考えることで、フードロス削減が循環する「善い食産業」のインフラとなることを目指します。

URL: <https://corp.kuradashi.jp/food/>

■楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」とは

Kuradashiは、楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットです。

フードロス削減を目指し、まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう可能性のある食品などを、おトクに販売しています。

さらに、売り上げの一部を環境保護・災害支援などに取り組むさまざまな社会貢献団体への寄付やクラダシ基金として活用し、SDGs17の目標を横断して支援しています。

楽しくておトクなお買い物が、社会に良いことにつながる。そんな、全く新しいソーシャルグッドマーケットを創出しています。

URL: <https://www.kuradashi.jp/>

■株式会社クラダシについて

代表者氏名:河村晃平

設立:2014年7月

本社所在地:〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL: <https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

- ・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」: <https://www.kuradashi.jp/>
- ・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」: <https://www.kuradashi.jp/fund>
- ・冷凍宅配弁当「Dr.つるかめキッチン」: <https://tsurukame-kitchen.com/>
- ・オンライン料理教室「La Table de SHIORI Online」: <https://online.atelier-shiori.com/>

【店舗一覧】

- ・Kuradashi店舗一覧: <https://kuradashi.jp/pages/stores>

【クラダシのインパクト】

- ・インパクトサイト: <https://corp.kuradashi.jp/impact/>
- ・サステナビリティレポート: <https://speakerdeck.com/kuradashi/sustainability-report>

【2026年3月末時点の主な累計実績】

- ・フードロス削減量: 37,951トン ・経済効果: 184億6,465万円
- ・CO2削減量: 100,607t-CO2 ・支援総額: 187,674,126円

「Kuradashi」、「ソーシャルグッドマーケット」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齋藤 pr@kuradashi.jp